

よしの川

第104号 2024年10月1日発行

放送大学
徳島学習センター

〒770-0855 徳島市新蔵町2-24

TEL (088)602-0151 FAX (088)602-0152

「ライブWeb授業を担当して」

徳島学習センター所長 橋爪 正樹



2024年度1学期に放送大学をご卒業された皆様、ご卒業おめでとうございます。学ぶことの喜びを体験されたかと思いますが、今後もぜひ学びを継続されることを期待します。また2024年度2学期に入学された皆様、入学おめでとうございます。再入学された方々も心機一転新たな学びに挑戦して頂ければと思います。

私の方は放送大学の第4の授業である「ライブWeb授業」を今年の1学期に担当してみました。その授業は簡単に紹介するなら面接授業をZoomとLMS（学習管理システム）を使い自宅受講を可能にするもので、面接授業では先生が目の前にいるのがライブWeb授業ではパソコンの画面の向こうに先生がいます。

今回、私は「アナログ電子回路設計入門」という科目を開講しました。今やパソコンだけでなくセンサを内蔵した「モノ」がインターネットにつながる社会が作られ、アナログ電子回路を使ってモノが作られています。そこでその回路がどのようにして設計されるか教養として知ってもらおうと思い開講しました。それには設計演習体験が必要なので、無償のアプリを使った演習を組み入れました。その関係で受講生を20名に限定したところ、定員を上回る受講希望があり、抽選で選ばれた受講者は全員が県外で、北海道から九州に住む学生が徳島学習センターに来なくても受講できる利点を感じさせられました。

開催についてはセンターで行っている面接授業のように土日に8時限連続して授業をする先生もいますが、今回は日曜日午後2時限を4週にわたって開講しました。面接授業のように出席重視となりますので、LMS上で出席登録を毎時限行います。2回までの欠席が認められるようです。授業は毎回録画するので、欠席した場合には先生に連絡しその動画の視聴もできますのでご安心ください。

LMSには受講生同士がテキスト入力で交流できる「電子掲示板」が用意されています。そこで文章入力で授業の感想や受講生同士の意見交換ができます。そこに先生も参加できますが、学生同士で

語る場なので今回は書き込みませんでした。

授業中に質問したくなった場合はZoomの「チャット」機能を使って質問できます。今回の授業では受講生が少なかったため、Zoomの手を上げるボタンで知らせてもらいました。LMSにも「質問箱」が用意されていて、授業後に質問文を書き込めば先生が回答文を入力しそれを全員が閲覧できます。個人的に質問したい場合は先生宛にメールを送ってください。

ライブWeb授業の単位取得条件はシラバスに記載されています。多くは最終レポートを提出しそれで評価されるようです。最終レポートは電子ファイルでLMSに投稿するので、Wordなどの文書作成ツールを使えば問題ありません。私の科目では授業への取り組み状況を成績に加味するとシラバスに記載したので、LMSに復習用の小テスト（クイズ）を用意しました。

面接授業の授業資料は学習センターがカラー印刷して無償配布しています。一方、ライブWeb授業ではLMSからのPDFファイルの配布となるので、別途、用紙等の印刷費が必要となります。またインターネットを使った双方向のリアルタイム授業なので、高速でまた通信量無制限の契約をお勧めします。ただ高速な通信契約をしてもマンション等にお住まいだと住民のかたが対戦型オンラインゲームをされると外部との通信速度が低下し、音声から遅れてパソコン画面の映像が表示され授業を受けにくくなる場合もあります。

ライブWeb授業は基本的にはZoomで会話ができれば受講できるし、Web単位認定試験を経験されていれば出席登録も簡単です。Zoomが心配な方は昨年度からパソコン講習会を徳島同窓会の協力を得て年に2回開催して頂いていますのでご活用ください。また授業中に操作で困った場合はその科目を開講しているセンターに連絡すれば対応する体制になっています。システムWAKABAからライブWeb授業の体験ができるので一度試してみてください。

ライブWeb授業では資料の印刷やZoomの操作などが必要となりますが、自宅にしながら面接授業を受けることができますので、興味がある科目があれば受講を検討してみてください。





2024年度第1学期

ご卒業おめでとうございます。

2024年第1学期で12名の方が卒業されました。

新たに学位記を授与された皆様にセンター職員一同お慶びを申し上げます。

☆教養学部☆ (敬称略)

生活と福祉コース		1名
心理と教育コース	佐藤 尚子、仁禮 秀人、村上 久美子、	ほか2名
社会と産業コース	岩佐 法晃、福田 光剛	ほか1名
人間と文化コース	藤井 邦隆、山口 さゆり	ほか1名

卒業生からのメッセージ

卒業生の方からメッセージをいただきました。(順不同 敬称略)

大変お世話になりました。

放送大学に入学したのは、7年前になります。古希をむかえ大学を卒業できる事を感謝しております。入学したころは、124単位も取れるのか心配でしたが一步一步進むことにより何とかゴールすることができました。教えていただきました皆様に感謝いたします。

面接授業は直接学ぶことができ勉強になりました。

この山に登ってみると、この先にはまだ登ったことのない高い山がたくさんあることを知りました。この先の人生を一層味わい深いものにできるよう学び続けたいと思います。(社会と産業 福田光剛)

5年前に放送大学へ編入しました。大学受験の時、4年制大学への進学を希望していましたが、受験に失敗して短大へ進学しました。大学卒業を目標に5年かけて単位を取得することができ、達成でき、大変嬉しく思っております。心理と教育コースは、大変興味深く実生活や考え方などとても役立つと思います。また、学ぶことの大切さも実感できました。放送大学のシステムに大変感謝しております。お世話になりました。

(心理と教育 佐藤 尚子)

人類学・民俗誌というと鳥居龍蔵・柳田国男を思い出す。近代の世界とは遠く離れた異境の地で、調査研究するものと思っていたが、「フィールドワークと民族誌」を学んでみると介護や看護・科学技術の最先端での現場の様子を調査研究している。人類と他の生命体や地球環境との関係まで考察の対象となっている。目からウロコが落ちる！

(人間と文化 藤井邦隆)

放送大学で学び直しと新たな学びの場と機会に感謝します。利用しやすい仕組みだったので、学習内容に集中できました。生涯学習の一つの手段として、これから学習科目や仕組みの追加、リニューアルを期待しています。放送大学に関わる全ての人に感謝します。ありがとうございます。(心理と教育)

「何か資格を取りたい」→「『大卒』って資格かも！」と思い立って始めた放送大学生活でした。勉強をするのは短大に在学していた時以来でしたが、興味のある分野の授業はどれも楽しく続ける事が出来ました。誰にでも開かれた学びの場がある素晴らしさを感じています。充実した三年間を過ごせました。ありがとうございます。(人間と文化 山口さゆり)

心理学を学びたいと思い、卒業と認定心理士の資格取得を目指して学習に取り組み、この度卒業することとなりました。

まず、心理学を学んでみて、その領域の広さに驚き、数学の苦手な私は、心理学統計法などはかなり苦戦しました。

また、年齢的に教科書の文字が見えにくかったり、集中力が続かなかったりしましたが、早朝などに短時間でもコツコツ学習することで乗り越えることができました。

面接授業では、他の学生の皆さんの学習意欲の高さに刺激を受け、苦手なレポート作成も頑張ることが出来たと思います。

放送大学での学びの中で、新たに知らない言葉や知識と出会い、まだまだ知らない事が数多くある事に気付かされました。そして、何歳になっても意欲と関心を持ち、新たな知識をインプットしていく必要性を感じました。

(心理と教育 仁禮 秀人)

公開講演会を開催しました！

- 1 開催日時：2024年9月7日（土）13:00～16:30
- 2 会 場：道の駅「大歩危」及び周辺地域
- 3 参加者：18名
- 4 講演会の概要



【第Ⅰ部 一般向け講演会】

演題 「大歩危小歩危」その本質的価値と見所

講師 石田 啓祐 先生（徳島大学名誉教授）

「大歩危」の背斜構造は、どのようにして日本列島が形成されたのかを覗き見ることができる「大地の窓」です。地質学がご専門で「大歩危小歩危」の天然記念物指定に携わってこられた石田先生より、プレート運動とこの地域の地質構造などを、分かりやすく解説していただきました。



【第Ⅱ部 徳島同窓生による放送大学体験】

講師 徳島同窓生 柳本 聖 大戸井 祥二

徳島同窓会の柳本さんと大戸井さんより、放送大学の説明と実際にインターネットに接続して、オンライン授業体験を実施していただきました。オンライン授業やライブWeb授業など、放送大学の授業形態も日々進化しています。在学生の方、これから入学を考えている方にも大変参考になる内容でした。



【第Ⅲ部 「大歩危」見所見学会】

講師 石田 啓祐 先生（徳島大学名誉教授）

県指定天然記念物の「含礫片岩」と大歩危背斜構造の地層を、石田先生とともに実際に野外で観察しました。国指定天然記念物指定地の「大歩危」エリアを吉野川に沿って南から北に移動すると、地層の傾きが南向きから水平になり、さらには北向きに変化する様子を体感できました。参加者から石田先生への熱心な質問が印象的でした。



面接授業追加登録のお知らせ

第2学期面接授業 徳島学習センター開設科目

★印の科目は日程の都合上 追加登録はできません

科目	科目名	講師名	定員	日程	PC持参 必須
基盤 外国語	動詞からみた英語の基本文型 ★	石田 和枝	30名	10月12日（土）・13日（日）	
専門 自然と環境	エントロピーと熱力学 ★	岸根 順一郎	40名	10月12日（土）・13日（日）	
専門 社会と産業	国際法上の武力行使 ★	柳原 正治	40名	10月19日（土）・20日（日）	
専門 人間と文化	音楽が結ぶ百年の国際交流 ★	南川 慶二 井戸 慶治	40名	10月19日（土）・20日（日）	
基盤 外国語	映像翻訳に挑戦	川端 新	40名	10月26日（土）・27日（日）	
導入 人間と文化	歴史からベトナム社会の課題理解	Tran Hoang Nam	20名	11月09日（土）・10日（日）	
専門 自然と環境	地震と津波のダイナミクス	馬場 俊孝	40名	11月09日（土）・10日（日）	
導入 心理と教育	たのしい授業の思想と方法	小野 健司	40名	11月16日（土）・17日（日）	
専門 心理と教育	心理学統計の基礎ー推測統計編	川野 卓二	40名	11月16日（土）・17日（日）	○
専門 心理と教育	心理学実験 1	甲田 宗良	20名	11月30日（土）・12月1日（日）	○
専門 人間と文化	比較文化研究へのいざない	依岡 隆児	40名	12月07日（土）・08日（日）	
専門 情報	コンピュータ回路入門	四柳 浩之	20名	12月07日（土）・08日（日）	○
導入 生活と福祉	いのちと暮らしを守る災害看護	山下 留理子	40名	12月14日（土）・15日（日）	
専門 自然と環境	微化石で探る付加・変動帯の地質	石田 啓祐	40名	12月14日（土）・15日（日）	
専門 心理と教育	心理学実験 2	高原 光恵	15名	12月21日（土）・22日（日）	○

2024年度第2学期 面接授業追加登録について

「面接授業時間割表(中国・四国ブロック版)」p.7～11参照

☑ 2024年度第2学期から追加登録の事前申請ができるようになり、Webから追加登録の事前申請が可能になりました。



①空席状況を確認する。

＊時間割表発行後に、日程や会場が変更されている科目もあるので、必ずシラバスを確認する。



②開催する学習センターへ申請する。



③科目登録決定通知を受け取る。

面接授業追加登録の流れ

①空席発表

発表日時	空席状況の確認方法
10月11日(金)15:00	①学習センター/サテライトスペースにある掲示版で確認 ②放送大学トップページ → 在学生(WAKABA) → システムWAKABAへログイン → 学内リンクの「面接授業(第2学期)のページ」→ お知らせの「空席状況のお知らせ」

②事前申請受付開設する学習センターごとに受付

事前申請の受付	申請方法
10月11日(金)15:00 ↓ 10月16日(水)13:00	次のいずれかの方法により申請 A:Googleフォームから申請 各学習センターWebサイトの「お知らせ」を参照 B:学習センター/サテライトスペース窓口で申請 ・科目追加登録申請書 ・学生証 ※科目追加登録申請書を郵送することも可能ですが、その場合は10月16日(水)午前必着



当選科目の連絡	連絡方法
10月17日(木)	キャンパスメールへ抽選結果をお知らせ



授業料納入	授業料納入方法
10月24日(木)まで ※落選した科目は受付できません。 ※期限を過ぎたものや、不備のあるものは返送にかかる費用を差し引いた金額をお返しします。	a:学習センター/サテライトスペース窓口で支払 ・学生証 ・所定の授業料(1科目6,000円×当選科目数) b:現金書留で学習センターに郵送 ・科目追加登録申請書(学生証(写)貼付) ・所定の授業料(1科目6,000円×当選科目数) ・返信用定形封筒(宛名明記、切手110円貼付)

③先着申請受付(事前申請で満席とならなかった科目)

空席確認	空席状況の確認方法
10月17日(木)15:00以降	①学習センター/サテライトスペースにある掲示版で確認 ②放送大学トップページ → 在学生(WAKABA) → システムWAKABAへログイン → 教務情報 → 科目登録申請 → 空席照会 → 希望の科目を検索



申請	申請方法
10月17日(木)15:00 ↓ 原則として開講日の7日前まで ※期限を過ぎたものや、不備のあるものは返送にかかる費用を差し引いた金額をお返しします。	先着順に受け付けます。 a:学習センター/サテライトスペース窓口で申請(代理人可) ・科目追加登録申請書 ・学生証 ・所定の授業料(1科目6,000円×申請科目数) b:現金書留で学習センターに郵送 ・科目追加登録申請書(学生証(写)貼付) ・所定の授業料(1科目6,000円×申請科目数) ・返信用定形封筒(宛名明記、切手110円貼付)



今年度2学期より通信指導は原則Web提出となります。

「Web通信指導」による提出を基本とし問題冊子の送付はありません。郵送提出科目のみ「郵送提出」により実施します。なお、履修科目の通信指導問題は10月上旬に授業共有ファイル（システムWAKABA→授業サポート→授業共有ファイル）にアップロードされます。

郵送提出科目 「市民自治の知識と実践（'21）」「日本美術史の近代とその外部（'18）」
「日本政治思想史（'21）」「空間と政治（'22）」「文学批評への招待（'18）」

通信指導を提出しなければ単位認定試験の受験資格は得られません。必ず期限内に提出してください。

※パソコン・ネットワークのトラブルや郵便事情により間に合わなかった場合でも未提出扱いとなります。余裕をもって取り組んでください。

提出期間	2024年11月7日（木）10:00～11月28日（木）17:00 郵送* 2024年11月14日（木）～11月28日（木）《必着》
通信指導問題	10月上旬にシステムWAKABAの授業共有ファイル（システムWAKABA→授業サポート→授業共有ファイル）にアップロードします。
Web提出が困難な方へ	「単位認定試験受験場所変更願」で受験場所を「学習センター」にして提出すると、問題一式が送付されます。10月31日必着で提出した場合、11月14日までに問題が届きます。
提出状況の確認	Web通信指導トップページ画面において「科目一覧」の各科目の欄内に「提出済（送信済）」と表示されます。システムWAKABAの画面は、目安として提出（送信）した日の翌日か翌々日に「受理」と表示されます。
自習型問題の解答・解説	通信指導の答案を期限までに提出した方には、自習型問題の解答・解説が通信指導の添削結果とは別便で送付されます。 12月25日頃までに届かない場合は大学本部へお問い合わせください。
評価	提出された答案は添削され、結果が送付されます。通信指導に合格すると、当該科目の単位認定試験の受験資格が得られます。【添削結果返送時期】2024年12月末～2025年1月上旬 ☆択一式は1月8日、記述式は1月14日までに添削結果が届かない場合は大学本部にご連絡ください。

単位認定試験について

単位認定試験はWeb受験方式（一部の科目は郵送受験方式）にて行っております。試験期間中は、24時間いつでもご自宅等で受験できます。

◆郵送受験の科目【「行政学講説（'24）」「正多面体と素数（'21）」「日本美術史の近代とその外部（'18）」「量子化学（'19）」】については、Webは利用しないため、学習センターでの受験は実施しません。

自宅での受験が困難な方の 学習センター受験について

ご自宅にインターネット環境がない、またはパソコン操作が困難等の事情により、自宅等でのWeb受験が困難な方は、次の様式・期間・宛先に申請の上、学習センター等で受験できます。

受験時に自分で操作できるように、必ず体験会に参加してください。

◆申請様式◆「単位認定試験受験場所変更願」（「学生生活の葉」巻末様式15）

◆申請期間◆ 2024年10月1日（火）～11月24日（日）必着

◆申請宛先◆
〒261-8586 千葉市美浜区若葉2-1-1
放送大学学務部学生課 単位認定試験係

モバイル端末での受験について

モバイル端末（タブレット、スマートフォン）でも基本的には受験可能ですが、文字のサイズやレイアウトが機種によって異なりますので必ず、受験に使う機材で体験版を操作し、解答提出ができるか確認しておいてください。

単位認定試験体験版

Web単位認定試験の提出までの操作を体験できる「Web単位認定試験体験版」を公開しています。解答提出までの操作方法や、ご自身の受験環境での動作を確認するために、事前に体験版で操作しておいてください。

単位認定試験

操作体験会のご案内

12月・1月に学習センターで単位認定試験操作体験会を開催します。

◆センターで受験される方は必ず体験会にご参加ください。

◆自宅での受験に不安がある方も参加いただけます。ご希望の方は電話にてお問い合わせください。

所長・客員教員のご紹介 & ゼミのお知らせ

教員名	研究分野	相談日時	ゼミ
橋爪 正樹 徳島学習センター所長 徳島大学名誉教授	電子回路工学	随 時	「 新社会におけるエレクトロニクス 」 第1金曜日 14:00～15:30 創られようとしているソサイエティ5.0という社会におけるエレクトロニクスについて学びます。（PCを使用します）
川野 卓二 徳島大学名誉教授	行動統計学	第1・3・4 金 曜 日 11:00～ 14:00	「 行動統計学 」 第3金曜日 11:00～12:30 データの分析・理解に役立つエクセルを活用した統計法を学びます。（PCを使用します）
平井 松午 徳島大学名誉教授	歴史地理学	火 曜 日 13:00～ 16:00	「 古地図読解 」 第3火曜日 14:00～15:30 近年、各地の図書館や博物館などに所蔵されてきた様々な古地図や絵図がデジタルアーカイブ化されてインターネット上で公開されています。ゼミでは、そうした古地図・絵図情報を取り上げて、皆さんと一緒に分析していきたいと考えています。
奥嶋 政嗣 徳島大学大学院教授	土木計画学 交通工学	第1・3 木 曜 日 10:00～ 12:30	「 地方都市の社会基盤デザイン 」 第1木曜日 10:30～12:00 社会基盤デザインの考え方とともに、社会基盤整備、リスクマネジメント、まちづくり、モビリティ社会について学び、これからの地方都市における方向性を考えます。
今井 芳枝 徳島大学大学院教授	看護学	水 曜 日 13:00～ 16:00	「 がん看護学 」 第4水曜日 14:00～15:30 がんの性質や治療、意思決定などを紹介するとともに、がん看護学について学びます。
山内 暁彦 徳島大学大学院 准教授	英米文学	水 曜 日 10:00～ 11:30	「 古今東西の風刺文学 」 第2水曜日 10:00～11:30 古今東西の文学作品における風刺やユーモアについて学びます
川西 智也 鳴門教育大学大学院 准教授	臨床心理学	第2・4 金 曜 日 10:00～ 13:00	「 コミュニティのなかでの心理支援 」 第4金曜日 10:30～12:00 学校、児童養護施設、高齢者施設、自助グループなど、様々なコミュニティのなかでの心理支援について学びます。

学 習 相 談

・学習上の相談（効果的な学習方法・レポートのまとめ方などについて、所長および客員教員が直接相談に応じます。（30分程度）

・学習相談の日程は教員の都合により変更となる場合があります。相談希望の方は窓口、メール、電話などで事務室までお問い合わせください。

なお、上記の相談可能日時の中で、ゼミ開催時間以外で予約してください。

ゼ ミ 受 講

受講は無料です。

・事務室受付カウンターにある受講申込用紙にて申し込むか、電話・メールにてお申し込みください。

・急な日程変更や中止になることがありますので、センターHP・センタースケジュールをご確認ください。

事務局だより

学生証の交付について

学生生活の栞【学部】 p.18～【大学院】 p.24～

新しく入学された方、全科履修生で学生証の有効期限が切れた方に学習センター窓口にて学生証の交付を行っています。（単位認定試験受験や面接授業受講、視聴学習・図書室利用等に必要です。）

●新規入学者は入学許可書をご持参ください。

●学生証の有効期限が切れている方は旧学生証を持参の上、新しい学生証と交換してください。

●顔写真が未登録の方は発行ができません。写真の登録を済ませて窓口にお越しください。



■郵送による交付申請は、

- 1) 「入学許可書」のコピー又は「有効期限の切れた学生証」
- 2) 返信用封筒（封筒に宛名明記、簡易書留料金の切手を貼付）
- 3) 新規入学者は本人確認のできる証明書のコピー（運転免許証等）

以上を同封の上、学習センターまで送付してください。

■紛失及び氏名変更等の再発行について

「学生証再発行願」（「学生生活の栞」巻末にある様式8、大学院は様式7）にご記入の上、ご持参ください。再発行時のみ手数料500円が必要です。

証明書の発行について

学生生活の栞【学部】 p.97～【大学院】 p.93～

各種証明書の発行を行っております。

「学生生活の栞」巻末にある様式9、10（大学院は様式8、9）に必要事項を記入の上、事務手数料（1通200円）を添えて、学習センター窓口までお申し込みください。

「諸証明書交付願」はシステムWAKABA>キャンパスライフ>各種届出・申請様式からダウンロードできます。

なお、発行までに1～2週間を要する証明書もありますので、十分に余裕を持って請求してください。

■郵送による申請希望の場合は、

①諸証明書交付願

②現金書留

又は郵便定額小為替証書（1通200円）

③返信用封筒（長形3号型封筒に宛名明記、110円切手を貼付）

以上3点を同封の上、学習センターまで送付してください。

単位認定試験問題・解答等の公表

学生生活の栞【学部】 p.75～【大学院】 p.75～

2023年度第2学期・2024年度1学期の単位認定試験問題（全科目）と解答（一部）・解答のポイント等は、右記の期限迄システムWAKABA「学内リンク」にて掲載するとともに、視聴学習・図書室にて公表（閲覧のみ・撮影可）しています。

2023年度第2学期の問題・解答等

公表期限：2025年2月15日（土）まで

2024年度第1学期の問題・解答等

公表期限：2025年8月14日（木）まで

学割証（学生旅客運賃割引証）の発行

全科履修生及び修士全科生・博士全科生のみが対象となるJR（乗車券・回数券）の割引証です。授業を受けるためなどに、自宅から学習センターまた

は大学本部に通学する場合に使用できます。徳島学習センター発行の「利用の手引き」（p.10）および「学生生活の栞」（学部p.122～、大学院p.115～）参照。

システムWAKABA

パスワードを変更してください。

システムWAKABAに初めて入られる方は、最初に必ず初期パスワードを変更した後で、ログインしてください。初期パスワードを変更されない場合はログインすることができません。



駐車場について

徳島大学本部駐車場は職員専用の駐車場となっております。学生の利用はできません。

ゼミや学習相談、視聴学習・図書室での学習などで学習センターを利用する際は、必ず、公共交通機関または近隣の有料駐車場を利用してください。自転車やバイクを利用の方は日亜会館南側駐輪場を利用してください。（土・日曜日は利用可能です。）

図書室だより

視聴学習・図書室の利用時間

火曜～金曜 10:00～18:00

土曜・日曜 9:30～17:30

※月曜・祝日及び

年末・年始（12月28日～1月3日）は閉室

◎入室の際にカウンターへ学生証をお預けください。

◎貴重品以外、学習に必要なない手荷物はコインロッカー（100円・使用後返金）へお預けください。

視聴学習・図書室ご利用の際のご注意

学習センター図書室内の図書・DVD・CDは、室内でのみ閲覧・視聴することができます。貸出はできません。図書の貸出は附属図書館、放送授業DVD/CDの貸出は本部で一括して行いますので、カウンターへご相談ください。

なお、2019年以降に新規開設された科目のDVD/CDは配架されていません。学習される際は室内にある専用端末からインターネット配信で視聴してください。

・室内では録音・撮影・資料複製は固くお断りいたします

・携帯電話・スマートフォン・電子辞書などの電子機器は音の出ない設定に切り替えてください。通話はラウンジにてお願いします。

・図書資料の複写をご希望の場合は「文献複写申込書」にご記入のうえ、複写したい図書資料とともにカウンターへご提出ください。（複写にあたっては一部制限があります）

◆資料整理や機材の調整などで臨時閉室することもあります。その際は学習センターHPにてお知らせいたします。

◆毎月20日前後に、翌月の「図書室だより」を発行しております。ご利用ください。

センター内で 放送大学のWi-Fi(WiFi-houdai)が利用できます。

学習センター内で個人のパソコン・スマートフォン・タブレットのWi-Fi接続が可能です。

次の手続きが必要ですので事前にご準備ください。（当日にID、パスワードの発行はできません。あらかじめ申請が必要です。）

面接授業でBYODが始まりました。ご自分のPCを持ち込んで受講される方は、このWi-Fiをご利用ください。



【利用方法】

1) 情報セキュリティ研修（システムWAKABA→放送大学自己学習サイト→情報セキュリティ研修）を必ず受講してください。研修中の小テストに合格すると「修了証」が発行されます。

2) 上記「修了証」をプリントまたは撮影した画面と、必要事項を記入した「無線LAN利用申請書」（事務室にて受領）を、提出してください。後日「無線LAN利用許可書」が発行されます。※「修了証」の提示がない場合は、申請を受理できません。

3) ご自分のPC等の設定画面で「無線LAN利用許可書」に記載されているSSIDに接続し、記載されているID・パスワードを入力してインターネットに接続します。（接続は各自で行ってください。）

◆「放送大学セキュリティガイドライン」には一般的な事項として、「交付された初期パスワードはすぐに変更しましたか？」との記載がありますが、センターのWi-Fi接続に係るパスワードは変更できませんのでご注意ください。

◆県外の学習センターでも、同じIDおよびパスワードを使用して接続が可能です。（一部の学習センターを除く。）

「まなびの森」講演会について

2024（令和6）年度 後期講演内容

要予約

◎時 間 13:00～15:00

◎場 所 徳島県立図書館 3階集会室1（改修工事等により変更になる場合があります。）

◎定 員 各40名（開催1ヶ月前から参加申込を受け付けます。定員になり次第締め切ります。）

10月19日(土)	「音楽で広がる創造の世界」～STEAM教育における「ART」の役割～ 四国大学短期大学部 准教授 英 美生
11月16日(土)	徳島方言の歴史・現在・将来 徳島大学総合科学部 教授 村上 敬一
12月21日(土)	書くことと南方熊楠 鳴門教育大学大学院学校教育研究科 准教授 平川 恵実子
1月25日(土)	カズオ・イシグロの世界—『日の名残り』を味わう— 四国大学文学部 教授 阿部 曜子
2月15日(土)	非行少年の現在 徳島文理大学人間生活学部 教授 渡邊 悟
3月15日(土)	人口減少社会における地域づくりのマネジメント 徳島大学人と地域共創センター 講師 森田 棕也

【申込先】※各講演会開催1ヶ月前から

☎ 088-602-0151 放送大学徳島学習センター

「まなびの森」講演会の様子

7/20

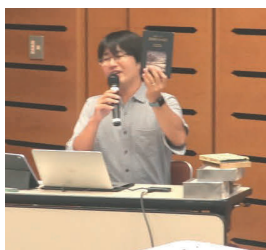
「音を楽しむ—にほんのおと—」

川内 由子先生



8/17

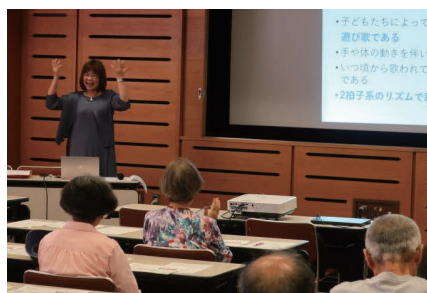
「宮沢賢治が目指したことと、実現したこと—『注文の多い料理店』を読み直す—」
構 大樹先生



9/21

「災害時の健康管理」

山下 瑠理子先生



同窓会 だより

徳島学習センター 夏のイベント行いました。

8月10日土曜日13時から放送大学徳島学習センター夏のイベントと題して元学習センター長 中條信義先生の「99歳の卒業生に刺激されてー戦争と医の倫理ー」講演会とパソコン講習会(主にZoom体験とライブWeb授業の紹介)が開かれました。

第Ⅰ部では中條先生が同窓会会員の清水ゲン市さんから戦中戦後のお話を聞き取り調査されたものを元に科学(医学や物理学)とはどうあるべきか、戦争は人をどのように変えるのかを実例を挙げながらビデオも交えて説明して下さいました。協力者の清水様にもご参加頂くことが出来ました(102歳を迎えられるそうです)。

徳島県にある戦争の史跡からも様々なことがうかがえるそうです。ご講演を聴き、中條先生の平和に対する強い思いが伝わりました。私たちも知らされた事実に対し目を背けることなく受け入れる義務があると感じました。

第Ⅱ部はパソコン講習会でZoomの使い方を実習しました。普段何気なく使っているけれども、もっと便利な

使い方を橋爪所長はじめ学習センターの職員の方から指

導を受けました。ライブWeb授業も体験版ではなく実際に橋爪先生が担当された授業から説明を受けることが出来て興味を持たれた

方も多かったのではないかと思います。ライブWeb授業は開催地に関係なく受講出来ますが、資料の印刷という手間が必要である事も知ることが出来ました。

今後もパソコン講習会は定期的 to 実施しますが、現在学習センターにはタブレットの常備しかありません。BYOD(Bring Your Own Device)となっていますので、講習会に参加する際はご自分のパソコンをお持ちになられるようお願いいたします。一緒にZoomを楽しみましょう。

最後になりましたが、会場の準備や受付、タブレットの準備に尽力頂いた事務室の皆様にお礼申し上げます。



99歳の卒業生に刺激されてー戦争と医の倫理ー
講演会 清水ゲン市氏 中條信義氏



講演会の様子



Zoom体験会の様子



2024年10月1日からの郵便料金が改定されました。

証明書発行を郵送で依頼される際にはご注意ください。

定形 (50g以内) **110円** ← (25g以内)84円、(50g以内)94円

速達(250g以内) **300円** ← 260円

*現金書留料金、第4種郵便は改定はありません。

「2024年度学習センター 利用の手引き」訂正について

郵便料金の改定に伴い「利用の手引き」を次のように訂正いたします。

◇P.7 面接授業 申込方法

(2) ③返信用封筒

(宛先明記 84円切手貼付) → (宛先明記 **110円切手貼付**) に訂正

スケジュール

【2024年10～12月】

■は 閉所日

10月

2024年 10月



日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

1	火	第2学期 放送授業開始
4	金	第2学期 オンライン授業開始
5	土	大学院【修士全科・博士】第1次選考(筆記)
6	日	第2学期入学者の集い
11	金	第2学期面接授業空席発表
12	土	面接授業 (石田和先生)(岸根先生)
13	日	面接授業 (石田和先生)(岸根先生)
14	月	閉所日 (スポーツの日)
17	木	第2学期面接授業追加登録開始
19	土	「まなびの森」講演会 面接授業(柳原先生)(南川先生/井戸先生)
20	日	面接授業(柳原先生)(南川先生/井戸先生)
26	土	面接授業(川端先生)
27	日	面接授業(川端先生)

2024年 11月



11月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

1	金	2024年度卒業研究報告書提出期限 大学院入試第1次選考可否通知発送
3	日	閉所日(文化の日)
4	月	閉所日(振替休日)
7	木	【Web】通信指導提出開始(～11/28)
9	土	大学院【博士】第2次選考(面接) 面接授業 (Hoang Nam先生)(馬場先生)
10	日	面接授業 (Hoang Nam先生)(馬場先生)
14	木	【郵送】通信指導提出開始(～11/28)
16	土	「まなびの森」講演会 面接授業 (小野 先生)(川野先生) 大学院【修士】第2次選考(面接)
17	日	面接授業 (小野 先生)(川野先生) 大学院【修士】第2次選考(面接)
23	土	閉所日(勤労感謝の日)
26	火	2025年度第1学期出願受付開始
28	木	通信指導提出締切日 【Web 17:00まで/郵送 必着】
29	金	成績通知発表【司書教諭】
30	土	面接授業 (甲田先生)

2024年 12月



日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

12月

1	日	面接授業 (甲田先生)
7	土	面接授業 (依岡先生)(四柳先生)
8	日	面接授業 (依岡先生)(四柳先生)
14	土	面接授業 (山下先生)(石田啓先生)
15	日	面接授業 (山下先生)(石田啓先生)
20	金	大学院入試第2次選考可否通知発送
21	土	「まなびの森」講演会 面接授業 (高原先生)
22	日	面接授業 (高原先生)
28	土	閉所日(年末・年始 ～1/3)
29	日	

★センターの臨時閉所、センターの行事の急なお知らせは「よしの川」表紙の右上に掲載している二次元コードから学習センターHPにアクセスしてください。

★ゼミの開講についてはセンタースケジュールを確認してください。

センタースケジュール



システムWAKABA

